

物流テックを集積し共同で物流課題を解決するコワーキングショールーム **東京流通センター「TRC LODGE」オープン**

～東京平和島に「新しい展示のかたち」の無人・非対面ショールーム、実験用スペース「タイムシェア倉庫」を開設～

株式会社東京流通センター（以下、TRC）は、物流における課題解決を目的とした物流テックが集積するコワーキングショールーム、「TRC LODGE」を TRC 敷地内（東京都大田区平和島 6-1-1 センタービル他）に 2020 年 10 月 1 日にオープンしました。物流テックの展示を行う出展企業と、ご来場者間のビジネスマッチングによる物流業界の課題解決や、出展企業間のコラボレーションによる新ビジネス創出を実現する場を提供します。

TRC は 1967 年から 50 年以上に亘り東京・平和島にて物流施設と展示場の運営を行って参りました。「TRC LODGE」は、「物流テック×新しい展示のかたち」を提案する空間で、これまで TRC が蓄積した物流施設・展示場運営のノウハウを生かし、物流業界全体の効率化・高度化に繋がる物流テックを有する企業の商品や技術を常設展示する、小規模・無人非対面のビジネスマッチング空間です。

物流テック常設ショールームにご来場頂く一般のお客様は、物流の工程ごとに展示されている効率化・最適化の物流テックに触れることができ、展示された商品や技術に興味をお持ちの方は、来場予約時に発行される QR コードを展示ブースの機器にタッチするだけで出展企業の担当者と連絡が取れます。今回、三菱地所株式会社 DX 推進部と協働し、お客様へのシームレスな UX（ユーザーエクスペリエンス＝顧客体験）を提供することを目指し、予約やマッチングの手続きを極力省力化することで、「いつでも気軽にご来場頂けるショールーム」を提供して参ります。

また、出展企業は、併設の「セミナールーム・コワーキングスペース」でのセミナー開催や、新商品の実験やデモスペースとして最新倉庫を 1 時間から貸切利用できる「タイムシェア倉庫」の利用も可能なため、既存商品の展示のみならず、新商品の開発や実験の場としてもご利用可能です。

TRC では、今後も、中長期視点での物流業界全体の課題解決・価値創造に寄与する取り組みを実施するとともに、多様化するご利用者のニーズを一早く捉え、そのニーズに応えられる施設づくり・運営、より良い利用環境の提供に取り組むことで、物流業界の変革へのチャレンジをサポートして参ります。



▲物流テック常設ショールーム（TRC センタービル 9 階）



▲タイムシェア倉庫（TRC B 棟 5 階）



▲無人・非対面のマッチングが可能

< 「TRC LODGE」 Web サイト <https://www.trc-lodge.jp/> >

■TRC LODGE の各機能について

「TRC LODGE」には、「物流テック展示ゾーン」、会員限定の「セミナー&コワーキングスペース」・「実験用タイムシェア倉庫」の3ゾーンから成る「物流テックを知る・学ぶ・試す・繋がる場」です。

Zone 01 物流テック展示ゾーン
—SHOWROOM—

知る
繋がる



保管～配送に至る
物流の各工程の効率化を
実現する9社のテックを紹介。
<センタービル916.917/一般来場可>

学ぶ
深める

Zone 02 セミナー&コワーキング
—WORK LOUNGE—



出展企業が利用できる
コワーキングスペースを併設。
貸切でセミナー利用も可。
<センタービル918/出展企業限定>

Zone 03 実験用タイムシェア倉庫
—LABORATORY—

試す
創る



都心好立地の実証実験や
デモスペースとして
1時間単位から利用可能。
<物流BE5-5/出展企業限定>



① 物流テックを“知る” “繋がる” —ショールーム出展企業について—

大規模な設備投資が必要な物流テックだけではなく、日常の課題解決に有用な物流テックを中心として出展企業の皆様に参加頂いております。出展企業の物流テックを物流の各工程（保管・荷役・仕分け・ピッキング・包装・流通加工・配送）に沿ってタブレットとパネルで分かりやすく紹介することで、幅広い物流関係者様にご来場頂ける場所づくりを心がけています。また、各社間の協業等により物流業界全体の効率化・高度化と更なる発展を目指します。

<開業時出展企業（9社）：工程順>

工程	出展企業名	展示内容
保管・荷役	(株)ZAICO	在庫管理を完全自動化するIoT従量計「ZAICON」
保管・荷役	日本パレットレンタル(株)	情報化管理・認識をスムーズに「Tag Reading Fork」
仕分け・ピッキング	協栄産業(株)	省人化・作業精度向上「ピッキングロボットシステム」
仕分け・ピッキング	日本ハネウエル(株)	音声業務ソリューション「Honeywell Voice」
包装・流通加工	(株)テラオカ	採寸・計量を自動化する「SMART QBING」
配送	(株)TSUNAGUTE	入出荷予約受付サービス「tesla-reserve」
配送	(株)オプティマインド	配送ルート計算システム「Loogia」
配送	(株)パスコ	配車管理システム「LogiSTAR 配車管理簿」
運営・管理	(株)アイ・ロボティクス	物流施設等設備狭隘部ドローン点検サービス



▲物流の各工程（保管・荷役・仕分け・ピッキング・包装・流通加工・配送）に沿って展示

②物流テックを“知る” “繋がる” —TRC が提案する新たな展示のかたちの一つ—

～常設展示×小規模×デジタルマッチング＝集中して見られる環境を生み出す～

「TRC LODGE」は常設・小規模・無人・非対面の展示場であり、来場者が展示内容をじっくりと集中して展示内容を見ることのできる落ち着いた環境が魅力です。また、「TRC LODGE」の魅力の一つが、これまでのショールームにはなかった気軽な来場、気軽なマッチングを特徴としています。ご来場者は、WEB 上の登録で簡単に来場申し込みができ、来場のための電話やメールでのやりとりが不要です。WEB 登録で発行される QR コードを利用し、入場のほか、興味のある企業の展示ブースで QR コードをタッチするだけで、展示企業とのコンタクトが簡単に取れます。本システムは、三菱地所グループの DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進を主導する三菱地所 DX 推進部と協働で構築したものとなります。50 年以上に渡り展示場運営を行っている TRC が「新たな展示のかたち」の一つを提案します。



▲ショールーム来場者と展示企業とのマッチングの流れ

③物流テックを“学ぶ” “深める” —セミナー&コワーキングスペース—

「TRC LODGE」には出展企業が利用できるコワーキングスペースを併設しており、貸切でセミナールームとしてのご利用も可能です。出展企業の営業時の拠点としてのご利用や、出展企業間でのコラボレーションを生み出すスペースとしてご利用頂けます。近年需要の多いオンライン併催のセミナー会場としても適正な規模の、コンパクトで手頃な規模感のセミナールームとしてご利用頂けます。



④物流テックを“試す” “創る” —実験用タイムシェア倉庫—

「TRC LODGE」には、1 時間単位から利用可能な、実証実験やデモスペースとしてご利用頂ける「実験用タイムシェア倉庫」を併設しております。出展企業の新商品や、TRC LODGE 発物流テックの実験場・セミナー兼デモンストレーションスペースとしてご利用頂けます。希少性が高い「都心×大空間×短時間利用可能」な倉庫を、物流テックを“試す” “創る” 場として提供します。



■名称「TRC LODGE」について

「小屋」を意味する「lodge」。物流を意味する「logistics」。いずれも「丸太が積み上がる様子」を意味する「log」が語源との説があります。次々に物流企業が集まり、様々な logistics の情報が積み上がる場所になることをイメージし「TRC LODGE」と名づけました。



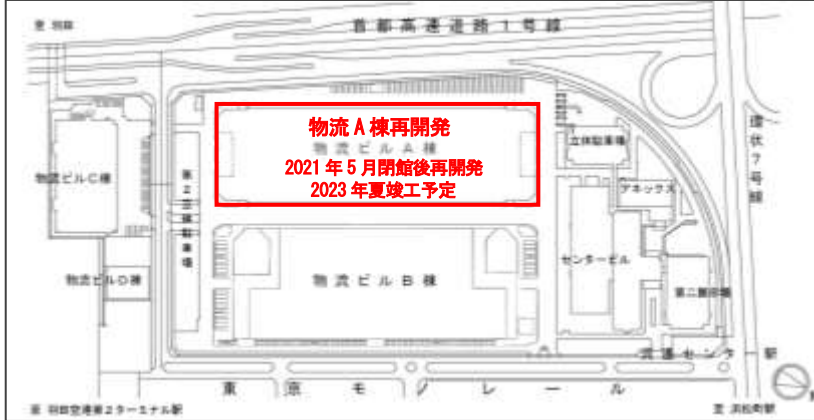
▲「TRC LODGE」ロゴマーク

※QR コードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。

■三菱地所グループの物流施設について

TRCは大田区平和島のTRC敷地内にて「東京流通センター物流ビルA棟」の再開発事業に2021年5月末の閉館後より着手し、2023年夏の竣工を予定しております。また、三菱地所は大都市圏の物流適地・雇用優位性が高い立地に物流施設ブランド「ロジクロス」を展開しており、計画中を含め、累計20棟、延床面積約163万㎡の物流施設開発を手掛けております。

「TRC LODGE」を通じて、三菱地所グループの物流施設にご入居頂く方にソリューションを提供し、ハード・ソフト両面から物流業務効率化・高度化を支援して参ります。



▲東京流通センター構内図（物流A棟：2023年夏竣工予定）



▲三菱地所：（仮称）ロジクロス座間（2023年6月頃竣工予定）



▲三菱地所：ロジクロス蓮田（2021年3月頃竣工予定）

■三菱地所グループ DXの取り組み

三菱地所グループは、リアルな不動産アセットとデジタルテクノロジーの融合による、既存の不動産業にとられないビジネスモデル革新を図るDX（デジタルトランスフォーメーション）推進に取り組んでおり、2018年11月に三菱地所内にDX推進室を新設し、2019年4月にDX推進部へと組織改編を行いました。

「TRC LODGE」では豊富な技術やアイデアを持つ複数の物流テック企業と、物流課題を抱える物流事業者・荷主企業を繋ぐオンライン・オフラインの場を活用した接点を提供し、物流事業者・荷主企業のDXの実現の取り組みを後押し、物流界全体のDX化実現の推進に貢献して参ります。三菱地所グループでは物流施設開発においても、DXの取り組みを推進し、物流課題を解決する複数社のコミュニティ形成・施設利用者へのソリューション提供等、場所以外の無形の価値を提供する事業機会の創出を目指していきます。

■東京流通センターについて

東京流通センターは、1967年から50年以上に亘り東京・平和島にて物流施設・オフィスビル・展示場の運営を行って参りました。

<東京流通センター 物流施設について>

当社は、敷地内に4棟の物流施設（総延床面積：約38.9万㎡）を運営・管理しております。現在、当社敷地内施設の順次再開発を進めており、第一弾として物流ビルB棟が2017年6月に竣工致しました。現在次の再開発として、隣接する物流ビルA棟を2021年5月末に閉館、2023年夏の新棟竣工を目指しプロジェクトに着手しております。

<東京流通センター オフィスビルについて>

当社は、敷地内に2棟のオフィスビル（総延床面積：約7.6万㎡）を運営・管理しております。新型コロナウイルス感染対策として注目されることが多い「換気」に着目した「窓の開くオフィス」、「駐輪場が充実した自転車通勤可能なオフィス」を展開しております。

<東京流通センター 展示場について>

当社は、敷地内に2棟の展示場（総床面積：約1.1万㎡）を運営・管理しております。展示商談会だけでなく、大空間を活かした広々とした研修・会議等の会場としてもご利用頂いております。



▲窓開閉可能なTRCのオフィス

■東京流通センター施設概要

所在地：東京都大田区平和島六丁目1番1号

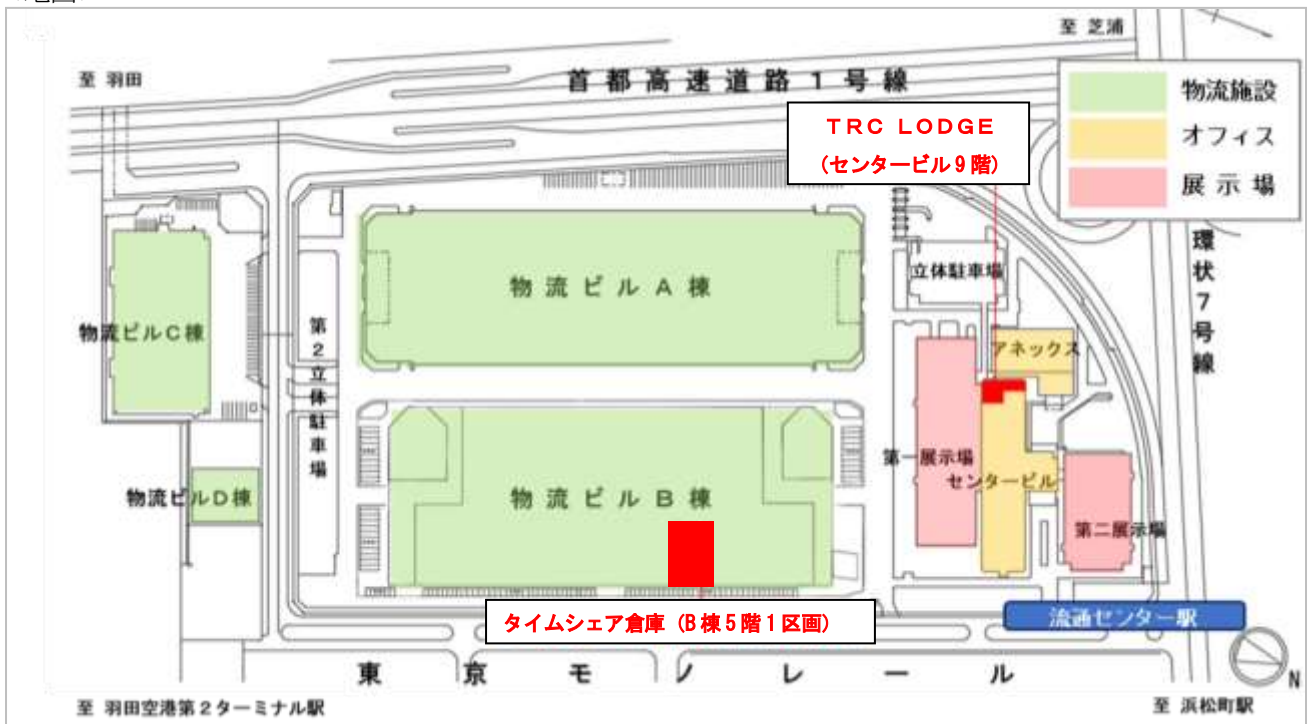
(TRC LODGE 常設展示・セミナー・コワーキングスペース/センタービル9階)

(タイムシェア倉庫/物流ビルB棟5階)

交通：東京モノレール「流通センター」駅徒歩1分

主要機能：物流施設・オフィスビル・展示場

<地図>



以上